

令和6年度 潮田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

鶴見川と工場地帯に挟まれた埋め立て地で、平坦で交通の便の良い地域です。祭りをはじめとした地域の行事が盛んで、住民同士の結びつきも強く支え合いが積極的に行われています。一方で、高齢化率が高く、一人暮らし高齢者や外国籍の方も多い地域となっています。

コロナ渦での生活環境の変化によるお困りごとの影響は継続しています。複雑・多様な相談も増える中で、地域の活動者や関係機関皆様との連携を図りながら、安心して生活が続けられるよう、寄り添った対応を行っています。

今後も多様なお困りごとに寄り添い、地域の力を発揮できるよう、人と人とをつなぐことへの意識も高めた運営を行っていきます。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	認知症サポーター養成講座の開催について、自治会町内会や潮田エリアの事業所等に対し、CPが当該講座の企画開催に際して協力できること広報紙などで周知徹底し、地域における当該講座開催の機会を増やす。
□	■	潮田エリアの各居宅介護支援事業所に事例提供や主任介護支援専門員の参加等の協力を呼びかけ事例検討を実施しやすい環境を作る。 地域の医師に新たなケアマネとの懇談の機会ができるよう働きかける。
□	■	各地区の地区別計画に表記されている「健康づくり」の実施が具現化するよう支援する。
□	■	PORTでの鶴っこ販売等を通して、障害理解を深める講座や地域行事への参加などで交流をすすめ、お互いが支え合えるような環境づくりを支援していく。
□	■	地域行事への活動参加を通じ、ニースや課題の情報を収集し、多世代・多文化交流を目的とした事業を展開を検討する。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

相談カードを更新・配布するなどしてケアプラザの相談機能を周知を継続しています。今年度は多世代・多文化をキーワードにした事業にも力を入れ、より多くの方がケアプラザを利用していただく中で、日常の困りごとを共有できるように取り組みました。

地域のみなさまとは多くのイベント等への参加により顔の見える関係性を構築し、お困りごとの共有やともに活動できる企画などを行うことが出来ました。また、企業の地域貢献と地域の福祉活動へのマッチングを双方の状況を確認して実施し、参加者の満足度の高い講座等を行うことができました。

昨年度に実施したアンケートを踏まえ、プライバシーを配慮した相談スペースの確保を行い、運用を開始することができました。

□ 区からのコメント

・区内で随一の多さとなる担当圏域に5つの連合町内会エリアがある中で、5職種内での情報共有はもちろんのこと、地域活動団体とも連携しながら、様々な支援や事業展開を行うことができています。特にこれまでの取組を継続する傍ら、潮見橋地区におけるこども食堂の立ち上げ支援や、外国語圏の住民の方に向けた介護保険講座の開催など、新たな取組も展開できています。引き続き、地域の方々とも協力しながら、一体となって地域づくりを進めていただこうことを期待しています。

・関係機関向けの認知症サポーター養成講座を開催し、理解者・支援者を増やす取組を着実に進められています。また、ケアマネジャーと民生委員の方々との連絡会の開催や、医師との懇談会などを定期的に開催するなど、高齢者の切れ目ない支援を目指した支援者の連携促進を安定的に進めています。引き続き、安心して地域で暮らせるための身近な拠点として、丁寧な相談対応と職種連携による適切な支援を行い、支援等から見えてくる地域課題の把握・対応にご尽力をよろしくお願ひします。

令和6年度潮田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	部門を問わず、公平・中立性を保ちます。 事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモブック」等事業所一覧を活用し、公平・中立に本人・ご家族に選択いただきます。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、施設での事故防止に向けた検討・対応を行います。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に活かします。
実績	事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモブック」等事業所一覧を活用することに加え、神奈川情報公表サービスセンターで情報を収集するチラシを作成、掲示し、事業所を選択時に活用することをお勧めしました。	毎月行われている部門会議で法人内他施設での事故やヒヤリハットを共有し、事故予防に向けた検討を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になるのをできるだけ防ぐ」ことを目的に利用者の自立を促すケアマネジメントを実践します。	個々のニーズに沿ったサービス計画書を作成し、誰もが安心して自分らしく在宅生活が送れるように支援します。 1 自立した生活ができる目標を利用者の意思を尊重します。 2 各関係機関と公正中立な立場で調整します。 3 資質向上に研修します。
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額 【その他料金】
職員 体制	管理者兼看護師1名（常勤兼務）社会福祉士1名（常勤）主任ケアマネジャー1名（非常勤）介護支援専門員2名（非常勤）	管理者兼介護支援専門員1名（常勤）、介護支援専門員3名（非常勤）
契約 者数	293	128

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	1.利用者の可能性を大切にして、「できる」が継続できるように、更には、「今までよりできた」につなぐことができる支援を目指します。 2.職員の持つ知識や技術を地域住民向けの出前講座等を通じて、地域支援に役立てるよう、努めます。3.専門職として、状況を理解する力、課題に対応する力を養うため、知識や技術の向上に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週7日実施、年末年始(12/29～1/3)は休業 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 30人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費(おやつ代込み)800円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	所長兼管理者 1名(常勤) 生活相談員 3名(常勤3名) 看護職員 5名(非常勤兼務5名) 介護職員15名(常勤兼務3名、非常勤兼務12名) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,562 【契約者数】 60	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,415,955	2,136,446	21,552,401	21,552,401	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
収入合計	21,393,455	2,136,446	23,529,901	23,529,901	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	11,599,193	△ 286,193	
本俸	11,313,000		11,313,000	11,599,193	△ 286,193	
社会保険料			0	0	0	
手当計			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,386,810	△ 28,810	
旅費			0	0	0	
消耗品費	1,358,000		1,358,000	1,386,810	△ 28,810	
会議開き費			0	0	0	
印刷製作費			0	0	0	
通信費			0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	0	0	
事業費	306,000	0	306,000	1,428,810	△ 1,122,810	
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	1,386,810	△ 1,122,810	
その他			0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	7,302,258	△ 626,258	
光熱水費			0	0	0	
清掃費	6,376,000		6,376,000	7,002,258	△ 626,258	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	300,000		300,000	300,000	0	
修繕費	474,000		474,000	474,000	0	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	905,040	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	905,040		905,040	905,040	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	23,096,111	△ 2,064,071	
差引	361,415	2,136,446	2,497,881	433,790	2,064,071	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	1,386,810	△ 1,122,810
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 1,386,810	1,122,810

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和6年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>**

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,308,336	94,143	30,402,479	29,867,336	535,143	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,811		5,951,811	5,951,811	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	38,449,147	94,143	38,543,290	35,973,147	2,570,143	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	0	32,689,000	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
旅費			0		0	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議旅費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	0	1,490,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	0	1,775,000	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,383,000	0	37,383,000	0	37,383,000	
差引	1,066,147	94,143	1,160,290	35,973,147	△ 34,812,857	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	0	860,000
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	0	△ 860,000
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:潮田地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	18,667	18,017	650	21,392	2,004	19,388	76,212	63,022	13,190			0
	その他	0	0	0			0	1,171	377	794	0	104	-104			0
	事業・負担金収入			0			0	1,171	307	864		104	-104			0
				0			0		70	-70			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	18,667	18,017	650	22,563	2,381	20,182	76,212	63,126	13,086	0	0	0
支出	人件費			0	5,987	5,849	138	15,172	15,164	8	48,427	49,198	-771			0
	事務費			0	12	10	2	66	20	46	794	763	31			0
	事業費			0	8,937	7,847	1,090	759	928	-169	26,027	23,976	2,051			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	0	22	-22	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	0	22	-22			0
	消費税			0			0			0		0				0
	介護予防プラン委託料			0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
	その他			0			0			0		0				0
	支出合計(B)	0	0	0	14,936	13,706	1,230	15,997	16,112	-115	75,248	73,959	1,289	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	3,731	4,311	-580	6,566	-13,732	20,298	984	-10,833	11,797	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業	1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者 3 : 習業者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	5 : 共催 (1と3)	4 : 子ども・青少年	5 : 地域 6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)			7 : その他	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	広報紙「うしおダック」発行	平成6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域活動事業等の紹介、福祉保健活動への意識向上のための情報提供。	5:地域		紙面に情報を掲載し、地域住民、関係機関、公共施設等へ配布。奇数月発行。	6	0
2	楽しく学ぶLINE講座	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	情報を早く正確に得る手段、他者とつながる手段としての活用法を学ぶ。	1:高齢者	5	ソフトバンク株式会社の講師による講座。スマホの基本操作から始まり、LINEを学ぶ	1	9
3	レジンでアクセサリーづくり	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	B型就業支援事業所で働くメンバーと小学生がアクセサリー作りを通して交流することで障害理解を深める。	4:子ども・青少年	2	夏休みの小学生を対象に花屋の作業所のメンバーとレジンアクセサリーを作る。	1	5
4	こどもたちによるこども食堂	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	寛政中学校の生徒の放課後の居場所を学校・区協・Omoshiroど実施中。夏休み中の地域での居場所として試みを行なう。	4:子ども・青少年	5	寛政中の生徒、Omoshiro(ヤングケアラー支援)のこども達と買い物で食材を選ぶところからカレー作りを行い、大人も一緒に食べる。	1	21
5	ワインナーの飾り切り教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	企業と連携し、食育について学んだり、こどもや子育て世代がケアプラザについて知りたい機会とする。	4:子ども・青少年	5	小学3年生までの親子を対象に、食育講座で学び、ワインナーの飾り切りを行う。	1	20
6	潮田交流プラザ秋まつり	平成6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域住民の交流の場や、潮田地域ケアプラザの広報や地域活動の発表の場とする。	5:地域		ケアプラザは鶴っこ(作業所部会)と、まなひろ(学習支援団体)にじ鶴見(B型就労支援)、つるみまつぶの出店支援を行う。貸館団体やランチフェスタの展示を行う。	1	3000
7	ボランティア・貸館利用団体交流会	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館ルールの再確認を行い、ボランティアとの交流でつながりを拓げる。	5:地域	1	10月8日開催。貸館利用ルールの再確認を行う。ボランティア各団体の紹介を行い、ポツチャで交流を深める。	1	9
8	介護保険講座(ポルトガル語・スペイン語)	令和6年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	包括主マネよりハンドブックをもとに、介護保険の利用方法などを通説をつけて説明。ケアプラザが身近な相談所としての周知を行う。	5:地域		11月3日にポルトガル語、17日にスペイン語の講座を実施。	2	21
9	出張！プラネタリウム	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コーディネーター同士の情報交換含め、企画立案、講師との調整などを他のコーディネーターと協働し、区域の障害児・者への余暇支援を目的とする。	2:障害児・者		12月1日、寺尾地区センターで開催。プラネタリウムのドームを持ち込み、親子で鑑賞。プラネタリウム後はサイエンスフロンティア高校の生徒による工作を実施。	1	88
10	クリスマスランタンフェスタ2024	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域がつながっていることを感じてもらえるようなイベントを地域とともに開催。	5:地域		12月14日開催。ランタン作りを貸館利用団体や地域のサロンや障害・子育ての団体が担う。準備や運営についても地域や高校大学生のボランティアが活動。	1	700
11	潮田エリア キャラバン・メイト連絡会	平成30年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域における認知症の普及啓発や活動(認知症サポートー養成講座の実施等)について、その担い手となる認知症キャラバン・メイトのスキルアップ、活動促進を行う。	7:その他	5	12月18日開催。キャラバン・メイトとの交流や包括での取り組みを共有した。	1	16
12	認知症サポートー養成講座	平成29年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症について正しい理解をして、認知症の人やその家族の人を温かく見守る応援者(サポートー)を養成する。	5:地域		12月23日開催。地区センター職員向け、認知症サポートー養成講座。	1	17
13	うしおだボッチャ体験会	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に初めてボッチャをする方を対象に、横浜市スポーツ協会、さわやかスポーツ普及委員会の指導を受け、潮田地区センターの体育室で開催した。多世代・多文化の交流もできた。	5:地域		2月9日開催。共催は潮田地区センター	1	37